

滝南中  
だより

# 白亜の窓

令和1年8月20日 第6号

発行：滝沢市立滝沢南中学校

〒020-0675 滝沢市鶴飼滝向 11-1  
Tel 019-687-2021 Fax 019-687-5063



## 主体的に行動し実り多い2学期に

＜2学期始業式 式辞より＞

今年も本当に暑かった夏休みでした。そんな中、陸上練習、部活動に一生懸命に取り組んでいる姿、特設合唱部の歌声などと、それぞれに活動の充実ぶりを感じることが出来ました。そして、夏休み中に行われた大会では、吹奏楽部が県大会で「我想音愛」の思いが伝わる演奏を魅せてくれました。東北大会に出場した部では、新体操団体・個人の本田君の優勝をはじめ、今できる最高のパフォーマンスを發揮。全国大会でも相撲の細田君、柔道の遠藤さんの健闘が光りました。また、各地区の夏祭りでは南中生がボランティアスタッフとして、出店の手伝いや出し物などにも積極的に参加し、地域を支えている姿がありました。自治会の方々からも滝南に対する期待と感謝の声を聞き、誇らしく感じました。

さて、この2学期は一年間の学校生活の中で最も長く、皆さんの成長と学校生活の充実のための行事も目白押しです。大切にしたいことは、仲間を思い、仲間を信じ目標に向かって主体的に行動することです。夏休みの練習の成果を發揮する地区陸上、地区駅伝があります。今年度は地区陸上の会場が雫石なので応援団応援になりますが、選手・応援が一体となって躍動する姿を期待しています。そして、3年生にとっては一生の思い出となる修学旅行、1、2年生は新チームで挑む新人大会、そして、文化部の活動の集大成であり、学級毎に競い合い、高めあって全校生徒がひとつになる南中祭があります。皆さんには、どの取組においても心のスイッチを入れて、生徒会が目指す進化する滝南の姿を見せて欲しいと願っています。

気持ち・心の持ちようの大切さについて、元大リーガーの松井秀喜選手を育てた高校時代の松下監督は、著書の中で次のようなことを書いています。

心が変われば 行動が変わる  
行動が変われば 習慣が変わる  
習慣が変われば 人格が変わる  
人格が変われば 運命が変わる

心のスイッチが入れば、運命までも変えることができるのです。2学期も、みなさんの目標を達成しようという「強い気持ちで取り組む姿」をたくさん見ることが出来ます。



＜鶴飼南自治会夏祭り：市長さんも飛び入り参加した滝沢さん＞

## 地域の一員として

～夏祭りボランティアスタッフ・南中生大活躍～

7月末から8月上旬にかけて、各自治会で夏祭りが行われ、いくつかの自治会にお邪魔しました。いずれの夏祭りでも南中生が、準備や出店の売り子の手伝いなどボランティアスタッフとして活動していました。その中で、商品を勧める大きな声、小さい子どもに笑顔で接している姿、さんさ踊りで威勢よく響く太鼓・綺麗に舞う姿など、そしてスタッフ以外にも地域の一員として参加するなど、地域の中に中学生がいて、地域を元気にしている姿を見ることができ嬉しく思いました。自治会の色々な方からも元気なあいさつや地域活動に積極的に参加しているなど、中学生の頑張りに対する感謝の声をたくさん寄せていただきました。「地域のために何が出来るか」を考え行動している皆さんは、きっと地域の方々から愛され、大切にされるのだと思います。今後も地域の一員として、積極的に活動に参加するよう願っています。



～社会を明るくする運動に2年ハンド部が参加～

8月10日、盛岡地区保護司会西部分区主催の社会を明るくする運動広報活動に、2年生のハンドボール部が参加しました。保護司会・更生保護女性会と交流、意見交換を行った後大釜の土日ジャンボ市場で広報活動の手伝いをしました。明るく積極的にウエットティッシュ等を配る姿に、主催者の方々からお褒めの言葉を頂戴しました。南中生が地域で活動している姿は、皆を元気にしていると思います。



## 東北大会 新体操男子団体 優勝

体操男子団体 5位入賞

新体操個人総合 本田歩夢 1位

水泳 駿河藍 2種目で入賞

7月30日の体操競技を皮切りに、東北各地で東北総体が開催されました。新体操男子団体優勝、個人総合でも本田君が1位、細谷君が5位、山口君が7位。体操部男子は5位入賞。相撲団体、細田君がともに決勝トーナメント進出。水泳では、駿河さんが個人メドレー200mで4位、400mで5位。陸上400mの田中君、水泳の西村さんは、県大会の記録を上回る健闘をみせてくれました。柔道の遠藤さん、相撲の西村君もベストを尽くしました。また、全国大会では、相撲の細田君が決勝トーナメントに駒を進める活躍でした。



## 鹿角駅伝で男女とも2位!! 4人区間賞

7月27日に行われた浅利純子杯争奪鹿角駅伝で、男女とも2位と大健闘しました。この駅伝は、青森県、秋田県の強豪が参加するハイレベルな大会としても知られていますが、4人（秋村怜哉君、佐々木稼全君、澤一成君、野田のの子さん）が区間賞をとる大活躍を見せ、地区駅伝はもちろん、県中駅伝へ向けての大きな弾みとなりました。

## 吹奏楽コンクール県大会 金賞

7月28日、吹奏楽コンクール岩手県大会が行われました。「我想音愛」のスローガンを掲げ、難しい曲に挑み、練習の成果をいかに発揮し金賞の栄を受けました。東北大会には進めませんでしたが、地区大会からの進歩はめざましく、努力の結晶としての滝南サウンドは本当に素晴らしかったです。文化祭などで一音一音に愛を込めた演奏をみんなに聴かせて欲しいと思います

